

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	坂戸市		代表者名	石川 清	
担当者部署	総合政策部情報政策課		連絡先電話番号	049-283-1331	
担当者役職	係長	担当者氏名	砂川 和宏	連絡先E-mail	*****
住所	350-0292 埼玉県坂戸市千代田1-1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	村上 文洋	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	講演は参加職員へ大変好評であった。人口減少社会に向けて、デジタル技術やデータの利活用、民間サービスの積極的な活用などが大変参考になったとの声を参加職員から聞くことができ、意識改革や機運の醸成を図ることができた。	
アドバイザーへの要望事項	官民間問わず様々なDX推進事例を紹介していただいた中で、北海道北見市の書かない窓口など、DXの取組が進んでいる自治体の背景について、より詳細な理由が知りたいとの意見があった。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年10月5日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時00分	15時45分	
			活動時間（分）	105	
3-2. 派遣場所	会場名	坂戸市役所本庁舎	最寄駅	東武東上線若葉駅	
	所在地	埼玉県坂戸市千代田1-1-1	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員（各部署のデジタル化推進担当者）	41人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	部署や担当者の意識や力量によりDXの推進状況に差が生じている。また、DX推進の前提となるBPRの重要性が職員に浸透していないため、デジタル技術を効果的に業務に取り入れ、積極的に業務改革を進める機運の醸成が課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	DX推進の必要性及びBPRの重要性について、職員の意識改革や全庁的な機運醸成を図ることで、DXを自分事として捉え、各部署で先進事例の情報収集やデジタル技術の活用を積極的に推進できる組織とする。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	DXに取り組むための4つのポイントを基に、人口減少社会・デジタル社会に対応するための意識改革と組織改革の重要性について講演を行っていただいた。また、データ活用と民間サービスの積極的な活用についても触れていただいた。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	人口減少社会はすでに進行しており、行政サービスの維持が困難となっている事例も存在しているため、今後、行政サービスを維持・向上させていくためには、デジタル技術や行政データを効果的に活用することが必要不可欠であるという点について、職員の意識改革及び機運の醸成を図ることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演内容等を基に、デジタル技術や行政データを活用した業務改善につながる取り組みについて、情報部門だけではなく各部署を巻き込んだ形での推進を強化する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	デジタル技術や行政データを活用した業務改善につながる取り組みについて、情報部門だけではなく各部署を巻き込んだ形での推進体制の強化を図る。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

